

<参考資料>

ASIA MARCOM UNIT / アジア・マーコム・ユニット (ASIA Marketing & Communication UNIT) とは

朝日広告社は、ワールドワイドパートナーズ (WPI) という世界約50カ国の独立系広告会社のグローバルネットワークに日本で唯一加盟しています。このネットワークは、各国のローカル企業で構成されており、それぞれの国特有の市場特性を現地目線で理解・分析し、最適な戦略や広告計画をご提供しています。

朝日広告社では、本ネットワークを核として、アジア地区においても、主として日本企業のビジネス展開をマーケティング&コミュニケーションの領域でサポートするべく、多様な体制を整えて参りました。現在、アジア11カ国で市場調査、マーケティング戦略、ブランディング戦略、商品開発、コミュニケーション戦略、広告キャンペーン実施、販促イベント、デジタル広告等の一連のサービスを、東京を窓口としてご提供できる体制が整っております。

「ASIA MARCOM UNIT」はWPIのアジア4カ国 (インドネシア、タイ、ベトナム、インド) のパートナーを主体とし、マーケティング、ブランディング、ソーシャルの領域について更に協力体制を強化し専門性の高いサービスをご提供するために発足致しました。



MakkiMakki社とは

ワールドワイドパートナーズ (WPI) に加盟するインドネシアのブランドコンサルティング企業です。

1991年にインドネシア・ジャカルタにて設立。CEOであるSakti Makkiを中心に高品質なブランディングサービスを提供しています。市場・生活者インサイトを抽出しブランド評価を行うBrandDiagnostics (ブランド ダイアノスティクス) やブランドのコアアイデアを創出しブランド開発を行うTheBrandQuotient (ザ ブランド クォシエント) 等、独自の手法を保有しています。

インドネシア内ではブランディングのコンサルティング企業の最有力の一社として位置づけられます。現在、シンガポール、タイ、マレーシアに支社を置きサービス提供エリアを拡大しています。

MakkiMakki社がこれまでに手掛けた事例は多岐にわたりますが、特に、銀行、保険、資源、ホテル、小売り、日用消費財、食品業界において多くの実績があります。

インドネシアの有力な地場企業に加え、数々の世界的に著名なグローバル企業もクライアントとして名を連ねています。

日本では朝日広告社とサービス提供の独占業務契約を締結し、日本企業のアジア進出時のブランディングのサービスを提供します。朝日広告社内に業務窓口「MakkiMakki ジャパン」を設置しスムーズなサービス提供体制を整えています。

<MakkiMakki社概要>

代表者 : Sakti Makki

従業員数 : 約50名 (グループ会社であるデザイン開発会社も含む)

住所 : The brand habitat, Hang jebat III/5, Jakarta 12120 Indonesia

URL : www.makkimakki.com